



お客様各位

Restekの近々起こるいくつかのエキサイティングな変化をお知らせできることを嬉しく思います。

皆様からいただいたご意見をもとに、当社では標準物質のパッケージ、ラベル、および証明書について様々な改善をおこなっています。詳しくは以下をご覧ください。

変更されない点は？

皆様から信頼を得ている標準物質をどのようにより良く、より使いやすくするのかをお話する前に、まず、変更されない点をお伝えしたいと思います。

私たちの製造工程、QCメソッド、ISO認定、CRM指定、アンプル、そして標準物質の構成そのものは、何ら変わりません。これまでと同じカタログ番号でご注文いただき、これまでと同じ高品質な標準物質をお届けします。

今回改善するのは、パッケージ、ラベル、分析証明書です。これは、皆さまのラボの安全性と生産性を向上させ、規制の遵守に役立つものとなります。

この変更はいつから？

この変更は2022年11月に開始され、2022年12月末までに新しく製造されるすべてのRestekの標準物質は、パッケージ、ラベルおよび証明書が更新されます。2023年は移行期間となり、既存と新規の製品形式が混在することが予想されます。

何が変わるのか？

これらの改善点を発表したいと思っていますが、一部の変更点には準備が必要なため、まずは事前にお知らせしておきたいと考えています。

パッケージ

改善されたRestekの標準物質を初めて受け取ったとき、当社のアンプル保管チューブがかなり小さくなっていることにお気づきになるでしょう。この新しい丸いデザインは、Restekのアンプル（および付属の不活性化バイアル）にぴったりと合うように特別に選ばれたもので、破損から保護し、安全上の危険や操作上の混乱を回避することができるようになっています。

新しいコンパクトなフットプリントは場所をとりません。従来の1本分のスペースに3本分の収納が可能で、プラスチック使用量も少なく、環境に配慮した設計となっています。



準備に必要なこと: リファレンススタンダードの保管場所を再構成する必要があるかもしれません。新しいアンプル保管用チューブは、設置面積が大幅に小さくなり、高さは若干高くなっています。新しいチューブは、直径0.7インチ(1.8 cm)、高さ4.4インチ(11.2 cm)です。

ラベル — アンプル保管用チューブ

おそらく最もエキサイティングな変更は、アンプル保管チューブのラベルにQRコードが表示され、その標準物質・ロット番号の分析証明書に直接リンクされるようになることです。このQRコードにより、分析証明書をデジタル保存する場合でも、ハードコピーを紛失した場合でも、いつでもどこでも簡単に文書にアクセスすることができます。従来通り、現在および過去の証明書は、下記URLからアクセスすることも可能です。

www.restek.com/documentation

さらに、すでにGHSに準拠しているラベルのピクトグラムを大きくし、ラボでの安全性をより高め、OSHA、CLP、その他の政府要件を満たすためのお手伝いを継続しておこなっています。



ラベル — アンプル

アンプルラベルは、標準物質に付属している不活性化バイアルに貼りかえができるように、ラベル自体を取り外すことができるようになりました。また、ノートブック用のラベルは、ばらばらで重複しているため置き忘れる可能性があります。バイアルとノートブック両方のラベルが1つの切り離し可能なデザインとなり、使用するまでアンプルに取り付けたままにしておけます。



新しいノートブックラベルは大きくなり、「受取日」「開封日」の記入欄を設けました。新しいバイアルラベルは、バイアル内の容量が確認でき、ラベルをトリミングすることなくオートサンプラーにセットできる最適なサイズになっています。また、どちらのラベルにも取り扱い上の注意事項が記載されており、移し替えの前後で標準物質の完全性と適切な使用を保証するために役立ちます。



分析証明書

私たちは、独立したISO認定機関の担当者と緊密に協力し、混乱を避け、ラボの報告書に対する信頼性を高めるために、必要な情報だけに絞って文書を合理化・簡素化しました。具体的には、これまで3つの不確かさ値を提供していましたが、1つの「拡張不確かさ」値に移行します。また、現在の単一の不確かさ値の精度を向上させるために、当社の標準物質について広範に実質的な輸送調査も実施しました。



準備に必要なこと: 報告書に不確かさ値を使用している場合、単一値への統合に伴い、SOPの更新が必要になる場合があります。

特にRestekのカスタム標準物質については、ISO認定機関と共同で、利用可能な3つのドキュメントレベル全てのタイトルを変更し、それぞれが異なるタイプの「分析証明書」として明確かつ正確に表示されるようにしました。また、各レベルの定義を更新し、違いを明確にしました。カスタムスタンダードの新しいドキュメントレベルは次の通りです。分析証明書 - 重量測定、分析証明書 - クロマトグラフィー、および分析証明書 - クロマトグラフィー *Plus*。

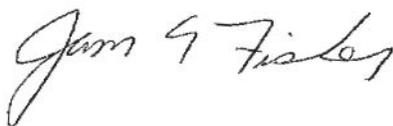
準備に必要なこと: 過去にRestekにカスタムリファレンススタンダードを注文または見積りを依頼したことがある場合は、2022年11月中旬以降はwww.restek.com/solutions で依頼したドキュメントを見直されることをお勧めします。お客様のご要望に応じて、今後ご注文の際に異なるレベルを選択することも可能です。

私たちがこれらの変更を行う理由

Restek の品質方針の重要なポイントは、継続的な改善に努めることです。私たちは、リファレンススタンダードの品質と、それをサポートするために提供するPlus 1 サービス、クロマトグラフィー用製品とアプリケーションのフルセットに誇りを持っていますが、常にお客様の経験を改善する方法を探しています。私は、上記の変更により皆様の仕事をより円滑にできると強く信じており、年末のロールアウト開始後に皆さまのフィードバックを聞くことを楽しみにしています。

ご質問やご意見がございましたら、私 (jason.fisher@restek.com) へご連絡ください。または、お近くのRestekの担当者 (www.restek.com/contact-us) までご連絡ください。

Restek をご利用いただきありがとうございます。



Jason Fisher
Sr. Product Manager, Reference Standards



Restekの特許および商標は、Restek Corporationの所有物です。(全リストについてはwww.restek.com/Patents-Trademarksを参照)Restekの文献またはウェブサイトにあるその他の商標は、それぞれの所有者に帰属します。Restek登録商標は米国で登録されており、他の国でも登録されている可能性があります。Restekからのメール配信を受信されている場合に、配信停止や設定の更新をご希望の場合は、www.restek.com/subscribeにアクセスいただくか、Restek株式会社へご連絡ください。

© 2022 Restek Corporation. All rights reserved. Printed in Japan.

GNOT3952-UNV